

# 青森県行財政改革大綱に基づく主な実績・成果

(令和元年度から令和4年度(見込)までの状況)

## I 徹底した業務改革を行い、生産性の向上に挑み続ける青森県

### 青森県庁版BPRの実施

■ 各部局等による主体的な業務の見える化を行い、人手と時間を要する業務について、業務プロセス改革としてBPRを実施

#### OBPR対象業務の改革進捗状況（R元～4年度）

着手件数 51件

(うち改革完了件数 38件)

※ 活用したツールの内訳(重複して活用した業務有)

ICTの種類	RPA	AI-OCR	その他
件数	16	7	5

業務削減時間 14,758時間

#### 完了した主な改善業務の例

名称	取組内容	ICT活用
県税の軽減・減免事務	各種申請書の記載事項を見直し、確認、補記、修正処理を軽減した。	-
財務オンラインシステム入力業務	調票作成のためのデータ入力をRPAを活用し、自動化した。	RPA
会計年度任用職員採用試験申請処理事務	採用試験における受験者台帳入力作業をAI-OCRで効率化した。	AI-OCR

#### 現在着手中の主な取組

名称	取組内容	ICT活用
電子契約の試行	契約事務の効率化のため、電子契約の効果検証を行う。	クラウド
集中管理公用車の運転日誌等管理業務	運転日誌の情報をデータ化・集計作業をRPAで効率化する。	RPA
森林クラウドの構築による事務の効率化	森林・造林・治山のシステムの重複データ入力の解消のため、連携可能なシステムを導入する。	クラウド
電話問合せ対応業務	定型的な電話相談の回答をAIチャットボットを活用して効率化する。	AIチャットボット

#### 今後着手する予定の主な取組

- ・電子決裁機能付き文書管理システムの導入
- ・環境法令に基づく立入調査業務(ノーコードツールの活用)
- ・財務会計オンラインシステム再構築

## 行政サービスの質の向上

### ■ 県民の利便性向上に資する改善

- ・納税者サービスの向上等を図るため、電子マネー収納、インターネットバンキング収納を導入。

## 効率的な事務処理の推進

### ■ ICT活用による業務効率化

内部管理業務等の業務プロセスの分析・把握により、ICTの活用によるペーパーレス化やデータベース化等を進め、事務処理の効率化・省力化

#### 【主な取組例】

- ・AI会議録の導入・運用
- ・統合型校務支援システムの導入・運用
- ・庁内のオンライン会議等の環境整備

## リスクマネジメントの強化

### ■ リスクマネジメントの強化

- ・鳥インフルエンザの防疫対応を踏まえた対策マニュアルの見直し・防疫演習の実施
- ・近年の災害や図上訓練を踏まえた災害対策本部運営マニュアルの改善

## II 地域の多様な主体との連携・協働を進める青森県

### 民間活力の活用

#### ■ 包括連携協定に基づく民間活力の活用推進

民間との連携を強化し、県民サービスの向上及び地域活性化を図るため、包括連携協定を締結 … 包括協定締結件数：+ 4 件 (R4.9.30現在 15件)

- ・日本生命保険相互会社
- ・アクサ生命保険株式会社
- ・日本郵便株式会社
- ・リコージャパン株式会社

#### ■ 指定管理者制度の活用促進・運用改善

県営駐車場及び県営柳町駐車場について、PFI法に基づく民間事業者のノウハウを活用した最適な管理運用方法を検討し、新たな指定管理期間での指定管理業者を選定。

### 大学等との連携

#### ■ 若者・女性の県内定着・還流促進

関係機関・団体と連携した情報発信や首都圏大学等とのUIJターン就職促進に関する協定締結などによる大学生等の若者の定着・還流の促進

- ・学生UIJターン就職促進に関する協定締結数：+ 12大学等 (R4.9.30現在 22大学等)
- ・「あおり若者定着奨学金返還支援制度」の創設

### Ⅲ 将来にわたり持続可能な行財政基盤を確立する青森県

#### 職員力の向上・執行体制の強化

##### ■職員研修の充実・強化

組織・職員のニーズ及び社会状況の変化に応じた研修を実施  
(ICT人材育成研修 等)

##### ■定年の段階的引き上げに伴う人事管理制度の見直し

2023年度からの段階的な定年引上げに係る関係条例等を整備

##### ■人事評価実施マニュアルの見直し

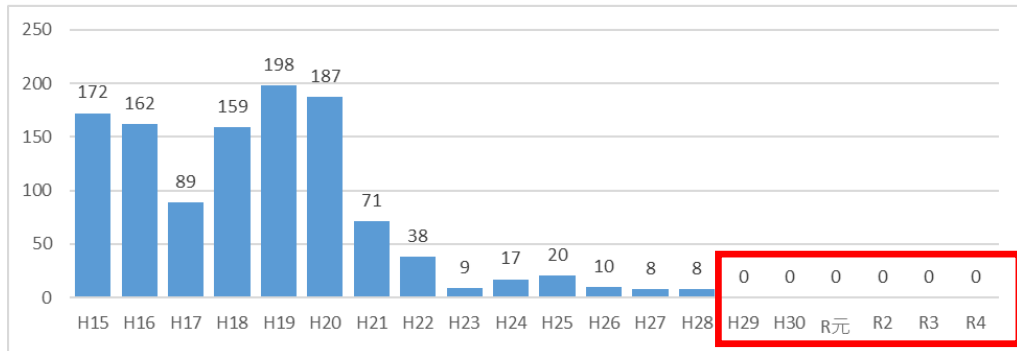
「人事評価実施マニュアル」について、業務プロセス改革(BPR)の視点  
を踏まえた生産性向上に資する組織目標を設定する等の改正

#### 安定的な財政運営の実現

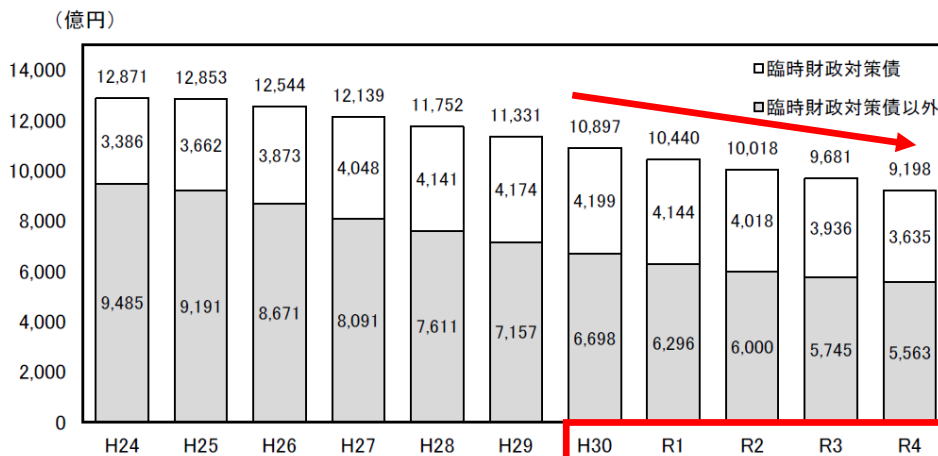
##### ■収支均衡(基金に頼らない財政運営)の実現

→ 令和4年度において、当初予算における財政調整用基金取崩額ゼロを  
6年連続で実現

財政調整用基金取崩額の推移(当初予算)



##### ■県債残高の圧縮 … $\triangle 1,699$ 億円 (H30:10,897億円 → R4:9,198億円)



※ R3までは決算額、R4は9月補正後見込み